

神交対協第 38 号
令和 8 年 1 月 16 日

神奈川県交通安全対策協議会
交通安全部会員・同幹事 殿

神奈川県交通安全対策協議会
交通安全部会長 三浦 昌弘
(神奈川県くらし安全防災局長)

交通死亡事故抑止対策の強化について（依頼）

日頃から当協議会が推進する交通安全対策に御支援、御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年、県内では 139 人もの尊い命が交通事故によって失われ、交通事故死者数が全国最多となりました。

また、本年に入ってから、既に 4 件の交通死亡事故が発生しており、その中には、自転車で通学中の県立高校生が亡くなる大変痛ましい交通事故が発生するなど、大変憂慮すべき状況です。

この事故は、通勤、通学の時間帯に信号機のない十字路交差点において、左方道路から進行してきた自転車と直進中の大型貨物自動車が出合い頭に衝突した事故であり、本年発生した交通死亡事故 4 件のうち、3 件は貨物自動車等が関係する事故という特徴があります。

つきましては、各団体におかれましては、加盟団体に対する「交差点における安全確認の励行」などの交通安全教育の徹底のほか、各種活動を通じた交通安全対策の強化をお願いいたします。

問合せ先
くらし安全交通課 企画グループ 岡部
連絡先 045-210-3552